

別表1 (第3条関係)
授業科目及び単位数

科目区分	授業科目名	配当年次	単位数		講義・演習	備考
			必修	選択		
共通科目	人文科学特論	1・2		2	講義	必修を含め、6単位以上履修すること。
	政策科学特論	1・2		2	講義	
	社会心理学特論	1・2		2	講義	
	環境科学特論	1・2		2	講義	
	健康科学特論	1・2		2	講義	
	学術研究方法特論	1	2		講義	
教育研究領域科目	言語文化研究演習Ⅰ	1		4	演習	言語文化研究演習Ⅰ，言語文化研究演習Ⅱを含め、24単位以上履修すること。 うち、6単位は他の領域及び看護学研究科の共通選択科目から履修することができる。 ただし、看護学研究科の共通選択科目の履修は上限4単位とする。
	言語文化研究演習Ⅱ	2		4	演習	
	言語学特論Ⅰ	1・2		2	講義	
	言語学特論Ⅱ	1・2		2	講義	
	英文学特論	1・2		2	講義	
	米文学特論	1・2		2	講義	
	地域言語学特論Ⅰ	1・2		2	講義	
	地域言語学特論Ⅱ	1・2		2	講義	
	英文法特論	1・2		2	講義	
	英語音声学特論	1・2		2	講義	
	英語教授法特論Ⅰ	1・2		2	講義	
	英語教授法特論Ⅱ	1・2		2	講義	
	英語教育評価特論	1・2		2	講義	
	リサーチ方法特論	1・2		2	講義	
	理論言語学特論	1・2		2	講義	
	第2言語習得特論	1・2		2	講義	
	教育学特論	1・2		2	講義	
	比較教育文化思想特論	1・2		2	講義	
	東南アジア文化特論	1・2		2	講義	
	中南米文化特論	1・2		2	講義	
	日本古典文学特論	1・2		2	講義	
	日本近代文学特論	1・2		2	講義	
	日本史特論	1・2		2	講義	
	沖縄地域文化研究特論	1・2		2	講義	
	琉球歴史学特論	1・2		2	講義	
	琉球文学特論	1・2		2	講義	
言語文化特別講義Ⅰ	1・2		2	講義		
言語文化特別講義Ⅱ	1・2		2	講義		

科目区分		授 業 科 目 名	配当 年次	単位数		講義・演習	備 考
				必修	選択		
教育 研究 領域 科目	社会 制度 政策 研究 領域	社会制度政策研究演習Ⅰ	1		4	演習	社会制度政策研究演習Ⅰ，社会制度政策研究演習Ⅱを含め，24単位以上履修すること。 うち，6単位は他の領域及び看護学研究科の共通選択科目から履修することができる。ただし，看護学研究科の共通選択科目の履修は上限4単位とする。
		社会制度政策研究演習Ⅱ	2		4	演習	
		国際政治特論Ⅰ	1・2		2	講義	
		国際政治特論Ⅱ	1・2		2	講義	
		地域開発政策特論	1・2		2	講義	
		都市政策特論	1・2		2	講義	
		地方自治特論	1・2		2	講義	
		地域活性化特論	1・2		2	講義	
		経済政策特論	1・2		2	講義	
		国際経済特論	1・2		2	講義	
		産業政策特論	1・2		2	講義	
		公法学特論	1・2		2	講義	
		東アジア地域特論	1・2		2	講義	
		国際協力・ボランティア特論	1・2		2	講義	
		社会制度政策特別講義Ⅰ	1・2		2	講義	
社会制度政策特別講義Ⅱ	1・2		2	講義			
教育 研究 領域 科目	経営 情報 教育 研究 領域	経営情報研究演習Ⅰ	1		4	演習	経営情報研究演習Ⅰ，経営情報研究演習Ⅱを含め，24単位以上履修すること。 うち，6単位は他の領域及び看護学研究科の共通選択科目から履修することができる。ただし，看護学研究科の共通選択科目の履修は上限4単位とする。
		経営情報研究演習Ⅱ	2		4	演習	
		経営戦略特論	1・2		2	講義	
		比較経営学特論	1・2		2	講義	
		産業組織特論	1・2		2	講義	
		小集団心理学特論	1・2		2	講義	
		人的資源管理特論	1・2		2	講義	
		経営活動情報特論	1・2		2	講義	
		e-ビジネス特論	1・2		2	講義	
		情報交流特論	1・2		2	講義	
		情報知能特論	1・2		2	講義	
		情報・通信技術特論	1・2		2	講義	
		会計学特論	1・2		2	講義	
		マーケティング特論	1・2		2	講義	
		経営情報特別講義Ⅰ	1・2		2	講義	
経営情報特別講義Ⅱ	1・2		2	講義			

科目区分	授 業 科 目 名	配当 年次	単位数		講義・演習	備 考	
			必修	選択			
教育研究領域科目	観光環境教育研究領域	観光環境研究演習Ⅰ	1		4	演習	観光環境研究演習Ⅰ，観光環境研究演習Ⅱを含め，24単位以上履修すること。 うち，6単位は他の領域及び看護学研究科の共通選択科目から履修することができる。ただし，看護学研究科の共通選択科目の履修は上限4単位とする。
		観光環境研究演習Ⅱ	2		4	演習	
		観光開発特論	1・2		2	講義	
		観光政策特論	1・2		2	講義	
		観光文化特論	1・2		2	講義	
		観光資源特論	1・2		2	講義	
		観光市場分析特論	1・2		2	講義	
		観光調査法特論	1・2		2	講義	
		ホテル実務特論	1・2		2	講義	
		異文化接触特論	1・2		2	講義	
		島嶼開発特論	1・2		2	講義	
		島嶼文化特論	1・2		2	講義	
		島嶼生態学特論	1・2		2	講義	
		エコツーリズム特論	1・2		2	講義	
観光環境特別講義Ⅰ	1・2		2	講義			
観光環境特別講義Ⅱ	1・2		2	講義			
教育研究領域科目	健康科学研究教育研究領域	健康科学研究演習Ⅰ	1		4	演習	健康科学研究演習Ⅰ，健康科学研究演習Ⅱを含め，24単位以上履修すること。 うち，6単位は他の領域及び看護学研究科の共通選択科目から履修することができる。ただし，看護学研究科の共通選択科目の履修は上限4単位とする。
		健康科学研究演習Ⅱ	2		4	演習	
		グローバル・ヘルス特論	1・2		2	講義	
		健康心理学特論	1・2		2	講義	
		健康栄養学特論	1・2		2	講義	
		社会福祉学特論	1・2		2	講義	
		地域保健学特論	1・2		2	講義	
		健康・スポーツ指導特論	1・2		2	講義	
		伝統武道特論	1・2		2	講義	
		スポーツトレーニング・コーチング特論	1・2		2	講義	
		ヘルスプロモーション・ウェルネス特論	1・2		2	講義	
		健康科学特別講義Ⅰ	1・2		2	講義	
		健康科学特別講義Ⅱ	1・2		2	講義	

□修了要件の30単位のうち、6単位は他の領域及び看護学研究科の共通選択科目から履修することができる。

別表2 (第13条関係)

教職免許に関する教科科目

専攻	専修免許状	授業科目名	単位数		必要単位数
			必修	選択	
国際文化システム専攻	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状 (英語)	言語学特論Ⅰ		2	○印を含め24単位以上履修すること。
		言語学特論Ⅱ		2	
		○英文学特論		2	
		○米文学特論		2	
		地域言語学特論Ⅰ		2	
		地域言語学特論Ⅱ		2	
		○英文法特論		2	
		○英語音声学特論		2	
		○英語教授法特論Ⅰ		2	
		○英語教授法特論Ⅱ		2	
		○英語教育評価特論		2	
		○リサーチ方法特論		2	
		理論言語学特論		2	
		第2言語習得特論		2	
	異文化接触特論		2		
	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状 (商業)	地域開発政策特論		2	○印を含め24単位以上履修すること。
		地域活性化特論		2	
		○経済政策特論		2	
		国際経済特論		2	
		産業政策特論		2	
		○経営戦略特論		2	
		○比較経営学特論		2	
		産業組織特論		2	
		人的資源管理特論		2	
		○経営活動情報特論		2	
		e-ビジネス特論		2	
○情報交流特論			2		
会計学特論		2			
○マーケティング特論		2			
観光市場分析特論		2			